

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 10月 31日
留学先大学	国立台北大学（日本語名） 国立台北大学（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）：金融 （現地言語での名称）：金融 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2023年9月－2024年6月
明治大学の所属学部等	経営（学部/学科/研究科/専攻等）
学年（出発時の本学での学年）	3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：居留査証	申請先： 台北駐日経済文化代表処
ビザ取得所要日数：約1か月 （申請してから何日/週間要したか）	ビザ取得費用：25000円

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

パスポート、ビザ申請書、留学先の入学許可証、健康診断書（駿河台診療所で取得）、在学証明書、運転免許証

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

台北駐日経済文化代表処（白金台）に必要な書類を持ち申請に行き、1週間後に受け取りに行く

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

コンビニでもクレジットカード決済がうまくいかないときがあるので、現金を多めに持っていく。
現地でも現金引き出し方法を確認しておく。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	Scoot				
航空券手配方法	Go to gate というサイト 等があれば記入		※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報		
大学最寄空港名	桃園空港	現地到着時刻	14 時頃		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	45 分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等
 空港からバスに約 30 分ほど乗り、15 分ほど歩きキャンパスに到着した

大学到着日	8 月 31 日 17 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他 ()
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他 ()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (台湾人)
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他 ()
住居の申込み手順			

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	1 学期開始前	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料	<input type="checkbox"/> 有料 (金額：)
内容の様子は？	キャンパス内の設備、サービス、ルールの説明	
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9 月 4 日から	

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

滞在許可証（ARC）の発行。台湾の場合、到着後 15 日以内に申請し、通過すれば、約 1 か月後に許可証を任意の場所に受け取りに行く。（1000NTD）

2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

SIM カード購入

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に（8月5日頃）

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他（ ）

到着後に（ 月 日頃）

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

r

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

履修が 3 回に分かれており、私は英語で開講される授業を選択していたので、倍率が高い科目は抽選に落ちたため、二回目、三回目の履修登録で変更、追加した。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	授業	勉強	授業				
10:00	授業	勉強	授業				
11:00	授業		授業				
12:00							
13:00				授業	授業		
14:00	授業			授業	授業		
15:00	授業		勉強	授業	授業		
16:00	授業		勉強		授業		
17:00			勉強				
18:00							
19:00	クラブ活動		課外活動	クラブ活動	クラブ活動		
20:00	クラブ活動			クラブ活動	クラブ活動		
21:00	クラブ活動	課外活動		クラブ活動	クラブ活動	課外活動	
22:00		課外活動				課外活動	
23:00	勉強		勉強				
24:00	勉強		勉強				

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

私が留学している台北大学について、キャンパス、寮、授業、プログラム、について書きます。
台北大学は台北キャンパスと三峡キャンパスの二カ所があり、多くの授業は三峡キャンパスで行われ、法学部や商学部に定評があり、学生が在籍しています。

私が通っている三峡キャンパス内には、コンビニ、レストランといった売店から、郵便局、ATM などの施設も完備しています。

寮は多くの留学生、実家が離れた学生が利用しており、24 時間でカードキーで出入り可能です。寮は4 棟あり、棟ごとに2 人部屋から4 人部屋の作りになっていて各部屋にトイレ、シャワーが付き、棟で2 カ所ほど共用のキッチンがあります。キャンパス内は禁煙で、宿舎内は禁煙禁酒、油を使った料理は禁止です。それ以外、就寝時間や、荷物の持ち込みなどは特に制限はありません。留学が認められてから、寮の申請、生活スタイル、生活するうえで重視すること、現地生徒と同室を希望するかなどの優先度を問うアンケートに答えます。どの棟に入寮するかは入寮1 か月ほど前に連絡がありましたが、ルームメイトは入寮までわかりません。

授業は基本中国語で開講され、英語で開講される授業もいくつかあります。私は英語で開講される授業を受講しています。留学生は所属する学部に限らず他学部の授業を自由に受講することができるので、多くの選択肢から選ぶことができます。私が所属する金融興合作経営学系（金融学部）では大教室で講義を聞くか、小教室でグループワークといった授業が多いです。

プログラムについて、台北大学には学生向けにさまざまなプログラムがあります。授業のほかに、日本など海外での短期研修プログラムがあるようです。また学生は日本のサークル活動のように、クラブ活動に参加することが出来ます。交換留学生には、一人につき一人、バディという現地での生活をサポートする現地生がつき、大学生活や周辺の店など様々なことを教えてくれます。また台湾一日旅行などのイベントを大学が企画してくれることもあります。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

台湾は日本や中国、アメリカの文化が合わさったような国で、台湾人の方々はとても親切で、治安もとてもいいと思います。しかし、現地では、学生を除いて、英語がほぼ通じないため、中国語を簡単な言葉で話せるようになってから留学に行くほうが良いと感じました。大学では授業や寮のサポートは充実しており、メールも比較的早く返信が来ます。現在、大学での授業で英語を使い、生活面で、買い物や、友達との会話などで中国語を使用しています。中国語だけでなく、英語の力も伸ばせるところは中華圏ならではのメリットだと思います。授業のレベルも高く、勉強と生活のメリハリがしっかりしている生徒が多い印象です。

現地生が必修であったり、人気がある授業は受講することができないこともあります。交換留学生はどの学部の授業も取れるので、質の高い授業を多く受けられると思います。

大学周辺は都心部というわけではありませんが、授業後や週末に都心部に行ったり、多くの観光スポットに行くことが出来るので、充実した生活を送れると思います。